



やつかり きぼう

八束色の希望

松江市立義務教育学校
八束学園
令和7年 11月 21日
学園長 後藤康太郎

学園教育目標：ふるさとを愛し、人間性豊かでたくましい学園生の育成

11月に入り急に冬の気配が感じられるようになりました。登校する子どもたちの吐く息が白い朝もあります。2学期も折り返しを過ぎ、多くの行事も無事に終えることができました。

八束学園音楽祭

スローガン

咲輝 (しうき) ~届け笑顔の花~

今年の音楽祭は各学年の合唱、合奏に加え、後半に学園生会が企画した「学園祭」としてのステージ発表も実施されました。歌も合奏も、ステージ発表も全て見ごたえがありました。保護者の皆様、地域の皆様、たくさんの方にご来場いただき、学園生の励みにもなりました。本当にありがとうございました。

【吹奏楽部】「アーメジング・グレース」「SING,SING,SING」

アーメジング・グレースは、しっとりと、SING,SING,SINGは元気よく、音楽祭の始まりを盛り上げてくれました。特にSING,SING,SINGは動きながらの演奏で、楽しく、そして迫力もありました。



【1, 2年生】「ニャーゴ」

国語の授業で勉強した「ニャーゴ」の物語の音楽劇です。ネコもネズミもなりきって、楽しそうに演じました。挿入歌も元気いっぱいに歌い、一所懸命さが伝わる発表でした。



【3, 4年生】「ゆかいな木琴」「宇宙戦艦ヤマト」「それもいいね！」

リコーダー、鍵盤ハーモニカのほか、フロア楽器にも挑戦し、「ヤマト」は元気いっぱい演奏しました。「それもいいね」は真似したくなるような振り付けで会場を盛り上げました。



【5, 6年生】「名探偵コナン メインテーマ」「HEWAの鐘」

長い時間かけて練習してきた合奏と合唱で、連合音楽会からさらに磨きをかけました。最後はみんなの気持ちが伝わるような立派な発表で、やり切ったという想いが伝わりました。



【7年生】「マイ バラード」

練習ではうまくいかないこともあったようですが、徐々にまとまりが生まれ、本番は心が一つになった歌声になりました。歌のまとまりがクラスの団結のようにも感じた合唱でした。



【8年生】「COSMOS」

いつもの8年生らしい、ユーモアあふれる曲紹介で、会場をあたたかな雰囲気で包み込みました。合唱は少し大人に近づいた声でしっかりと歌いあげ、混声の美しさを響かせてくれました。



【9年生】「手紙 ～拝啓 十五の君へ～」

気持ちのこもった合唱で感動しました。たくさんの思いがよみがえるような合唱だったと思います。歌詞にあるように「自分の声を信じて」残りの学園生活を悔いなく歩んでほしいと願います。



【ステージ発表・全体合唱】「歌よ ありがとう」 みなさんありがとうございました！

今年度の音楽祭は、後半に学園生有志によるステージ発表を取り入れ、オーディションを通過した4グループが、かわいく・面白く・たのしく・かっこよく、それぞれのダンスを披露し会場を盛り上げました。学園生会が自主的に企画し参加者を集め、初めて実現したステージでした。

そして最後は「歌よ ありがとう」の全校合唱で今年の音楽祭を締めくくりました。今年も心が温かくなったり、元気になったり、これまでのことを思い出して涙が出たり、そんなくさんの感動がある音楽祭で、今年も「みんなの音楽には力がある」と感じた一日でした。みなさん本当にありがとうございました。



人権旬間

人権とは何かを深く考え、人々が笑顔で生活できる力を持つほしいと願い、11月10日から20日までを人権旬間として様々な活動を行っています。

この旬間の始まりにあたり、11月10日（月）に全校で人権旬間はじめの会を行いました。

学園生会の今年の人権旬間テーマは、「想輝～ハ束に広がれ想いの輪～」です。みんなが笑顔でいられるために、お互いを大切な存在として想いあう学園をめざしていきたい、という願いが込められています。

学園生会の企画委員が中心となって、「ちくちく言葉」について考えるパフォーマンスを行い、その後、各学年の代表が、人権を大切にするための学年での取り組みや学級目標を発表しました。友達のいいところを見つけて発表したり、一人一人を大切にしようする学級目標をつくったりしたことなどが発表されました。

最後に絵本「ゴリラのパン屋さん」の読み語りがありました。見た目にとらわれず、本当の姿（優しさ）に気づくことの大切さを説いた物語でした。あたたかく優しい雰囲気の中で集会を終えることができました。いつも友達を、家族を、周りの人を大切に思うことができる学園生であってほしいと願っています。



心と命の授業公開

11月14日(金)全学級で「心と命の授業公開」を行い、道徳や学級活動の時間に、性に関する指導をはじめとした、人権について考える授業公開と講演会を行いました。各学年とも様々な学びがありました。

例えば、言葉の使い方や、相手の気持ちを想像すること、困っている人に寄り添うことなど、日々の行いがお互いの笑顔を守ることにつながることを考えたクラスがありました。

また、自分と考えの異なる人に会うことは、決して悪いことではありません。違いがあるからこそ、学びが広がり、お互いをより深く理解できるようになります。相手の意見に耳を傾け、尊重することの大切さを学んだクラスもありました。

これからも学校・家庭・地域が協力し、子どもたちが、自分を大切にし、相手も大切にできる人へと成長できるよう、温かく見守り、支えていきたいと思います。

学級	主題・題材名
1年	からだのとくべつだいじなところってどこ?
2年・わかば	自分が好きなもの
3年・ひまわり	それもいいね! わたしらしさ・あなたしさ!
4年	無意識に思い込みをしていませんか?
5年	言葉の重み
6年・ひまわり	世界の人々とともに
わかば	「ありがとう」の大きなぼたんの花を咲かせよう
7年	お互いの認め合う関係づくり ～「子どもの権利条約」を通して～
8年・すずらん	生命の尊さ
あおば	誰を先に乗せる?
9年	安心できるつながりって? ～デートDV～
ひのき	自分を大切にする必要性を考えよう



当日はたくさんの保護者の方、地域の方にご参観いただきました。ご参観いただきました皆様、ありがとうございました。